滋賀大学教育学部附属小学校　　令和8年10月23日

学校通信　いまを生きる　附

後期がはじまりました



今週から令和8年度の後期がスタートしました。保護者の皆様には、本校教育活動に、いつも多大なご協力とご支援をいただき、誠にありがとうございます。

10月19日（月）の1時間目に、後期始業式を行いました。（14日（水）には、前期終業式を行いました。）はじめに校長先生が、「ことば」について話されました。言葉は使い方によって、周りの人の心をあたためたり、傷つけたりするものなので、大事に使っていきましょうという内容でした。また、各学年の代表の子どもたちから、前期のふりかえりや後期のめあてについての発表がありました。中には、言葉の使い方について、自分が気をつけていきたいと発表した子どももいました。生徒指導主任からも言葉の話があり、まどみちおさんの詩が紹介されました。そして、改めて「ふしょうっこ宣言」を意識して学校生活が送れるようにとの話がありました。

この「ふしょうっこ宣言」は、現在体育館のステージ右側に掲示されており、平成21年度に作成されたものです。当時のゆめタイム（5・6先生の児童による委員会活動）「スクールマナー2009」の子どもたちや保護者の皆様のご意見をお聞きしながら、教員で話し合いを続け、学校と家庭が同じ方向を向いて子どもたちを育てていけるようにとの願いを込め作られたものです。その中でも今年度は、「ふしょうっこ宣言」の「し」を意識して教育活動に取り組んでいます。「し：しっかりとこころをこめてつたえます」です。私は、「しっかりと伝える」だけではなく、「しっかりと心をこめて」伝えることが大切だと思っています。心を込めるとは、相手の思いや立場を思いやることだと思います。私たち教員も、子どもたちや保護者の皆様へはもちろん、来客や教員間でも意識していくことが重要だと考えています。私たちが意識することで、子どもたち同士・保護者の皆様同士も意識していただけるのではと期待しています。

お知らせとお願い

○PTA 芸術鑑賞部会よりお知らせがありましたように、12 月1日（火）に本校体育館にて芸術鑑賞会が開催されます。劇団「夢団」によるミュージカル「オズの魔法使い」です。PTA会員の皆様にふるってご参加いただければと思います。子どもたちも鑑賞させていただきます。

○12月6日（日）に「ボランティア清掃および四校園冬の集い」が開催されます。1回目のご案内もすでにありました。詳しいご案内が11月にもあります。こちらにもぜひご参加ください。なお、10月3日（土）のボランティア清掃には、素晴らしい秋晴れの中、多くの子どもたちや保護者の皆様にご参加いただき、校舎の周りを綺麗にしていただきました。本当にありがとうございました。

○お忙しい中、10月7日（水）からの個別懇談会にご来校いただきありがとうございました。学校やご家庭でのお子様の様子について、担任と話してくださったことと思います。今後も何かございましたら、学校までご連絡いただきますようお願いします。

○最近、電車内での子どもたち同士のトラブルが増えています。一緒に電車に乗った途端喧嘩になったり、ふざけ合いが喧嘩に発展したりしています。大声で悪口を言う、帽子を投げる、ドア付近で後ろから押す、泣きわめくといった具合です。当事者の子どもたちから話を聞き、見ていた児童にも話を聞いて、してしまったことだけでなく、なぜそうせざるを得なかったのか、どうすればよかったのか、これからどうするのかを聞き取っています。私は喧嘩をした後の仲直りが大切だと思っています。この時にも、お互い「し：しっかりとこころをこめてつたえ」られるとよいと考えています。

○学校携帯（090−7754−9425）についてです。この携帯は、校外学習や修学旅行等の宿泊時の連絡用として使っています。平日（7：50～18：00）は、学校の電話（077−527−5251）へご連絡ください。

（文責　石田 智香子）